

【施設状況】

グループ名称	真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)、真島テニスコート、青垣公園市民プール									
指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ						法人番号	9010601006031		
所管課	主	155400	スポーツ課	副						
構成施設	3492	真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)								
		真島テニスコート								
	6088	青垣公園市民プール								
施設分類	02	施設貸出1型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	メインアリーナ、サブアリーナ、真島テニスコート(1面)、青垣公園市民プール(25m変形プール、ウォータースライダー2基、ジャブジャブ池、親水エリア、幼児プール)									
施設設置目的	真島総合スポーツアリーナは、1998年第18回オリンピック冬季競技大会開催にあたり、フィギュアスケート会場及びショートトラックスピードスケート会場として建設され、その後、後利用計画に基づき一部改修工事を行い、スポーツ振興を目的とした市民の一般利用を中心とする総合体育館として平成11年6月に開館した。 青垣公園市民プールは、市民が健康で生き生きと心豊かな生活を送り、身近にスポーツ・レクリエーションを楽しめる場の提供を目的に平成7年3月に建設された。									
基本方針等	長野市営真島総合スポーツアリーナは、幼児から高齢者まで、市民が世代を超えて楽しみながら気軽にスポーツに親しむことのできる施設となること及び各種国際・全国レベルの大会を開催して、市民がレベルの高いスポーツ鑑賞をすることのできる施設となることの両立を目指す。 また、全施設について指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、全ての利用者に質の高いサービスと、安全で快適な環境を提供することにより、利用率向上を求める。									
主な実施事業	・施設貸出(一般利用) ・スポーツ教室の開催(真島総合スポーツアリーナ)									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名		株式会社フクシ・エンタープライズ			当該指定管理者の 指定回数	4 回		
指定期間		令和3年4月1日		～	令和8年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成18年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。							評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)							3

3

2 施設の有効活用

No. 53

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年比	評価
	アリーナ入場者数	人	153,024	207,481	234,572	215,125	92%	
	テニスコート利用者数	人	823	623	750	701	93%	
	青垣公園市民プール利用者数	人	10,048	14,929	12,685	14,809	117%	
(特記事項) アリーナ入場者数は昨年より減少した。年間を通して開催される各種大会の中でも、Bリーグ興行の入場者数減少による影響等が要因と考えられる。大会開催件数は、高い稼働率を維持している。								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・施設利用許可に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・施設の利用の取り消しに関する業務 ・利用料金の収受に関する業務 ・予約システムに関する予約の申請、取り消し、許可書発行業務 ・施設管理全般業務(維持管理点検・清掃等) ・その他、市が必要と認める業務			【追加事業】 ・元気体操(定期教室) ・姿勢改善バランスコーディネーション(定期教室) ・バドミントン(定期教室) ・ホフスポ2025(イベント) ・夢スポフェスタ(イベント) ・防災FES(イベント)			
	自主事業	・アリーナ教室事業 (シルバー、ストレッチ&筋トレ、健康ウォーキング、姿勢改善ヨガ、ナイトヨガ、キッズ体育、フットサル、ブレイクダンス) ・青垣公園市民プールイベント (プールまつり、幼児宝探しゲーム、25mタイムトライアル、浮島リレー、じゃんけん大会、パーソナルレッスン) ・青垣公園市民プール物販・イベント (浮き輪のレンタル、ゴーグル販売、ガチャガチャ)						
サービス維持・向上の取組み (広報等)		・広報・ホームページ、デジタルサイネージ機能等で情報発信し、PR活動を実施。 ・Instagramを活用した発信と、地元団体やインスタグラマーとのコミュニケーションにより、広報力を高め、施設情報及びスクールやイベント実施の予定をより多くの方にお届けした。 ・大会、イベント利用者向けに申請から利用後までの一連の流れについてイラストを用いた解説を作成し、ホームページに掲載するなどの対応を行った。						

3

3 利用者評価

区分		内容		評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート		3
		(2) 調査、会議等の内容 ・ペーパーアンケートの設置とデジタルアンケートを実施した。 ・利用者及び地域住民への口答インタビュー		
利用者評価	利用者からの評価・苦情等	(3) 調査、会議等の結果 ・利用者アンケートを実施してアリーナ・テニスコート利用者220名、青垣公園市民プール利用者206名の回答を得た。 〈アリーナ・テニスコート利用者 220名〉 【開館時間】 朝遅い(5%)、朝早い(2%)、普通(75%)、夜遅い(2%)、夜早い(5%)、未回答(11%) 【利用料金】 安い(25%)、普通(60%)、高い(7%)、未回答(8%) 【施設の改善点】 ない(90%)、ある(7%)、未回答(3%) 〈プール利用者 206名〉 【料金】 安い(47%)、普通(43%)、高い(6%)、未回答(4%) 【施設について】 大変良い(33%)、良い(37%)、普通(25%)、悪い(2%)、大変悪い(1%)、未回答(2%) 【スタッフ対応】 大変良い(43%)、良い(35%)、普通(17%)、悪い(1%)、大変悪い(1%)、未回答(3%)		3
		(1) 良好とする評価 〈ホワイトリング〉 ・利用者目線の意見や要望を聞き入れてくれ、利用者サービス向上やイベント・スクールを実施していただき感謝している ・施設に地域の人が集まるようなイベント企画を開催してもらっている ・プロスポーツだけでなく、一般市民が交流できるようなイベントを多数実施してくれており、感謝している 〈プール〉 ・監視員がルールをしっかり伝えていて安心できた ・子どもがまた行きたいと楽しみにしている ・Instagramの配信により、当日の公開状況がとても分かりやすい (2) 苦情・改善等の要望事項 〈アリーナ・テニスコート〉 ・照明が点かない所が多い・照明のLED化・駐車場の枠線が消えている・駐車場の街灯が少なく夜間が暗い ・駐車場の舗装化・トイレの数が少ない・館内の電波が悪い・テニスコートの再整備 〈プール〉 ・ロッカーの老朽化している・更衣室の空調が少ない・売店が混雑していて休憩時間が終わってしまう・駐車場が少ない・マナーの悪い利用者への注意をもっとしてほしい・子どものすべり台の着地付近で衝突の危険があり、安全対策を充実してほしい 《対応措置》 〈アリーナ・テニスコート〉 施設の長寿命化、高機能化に関わる案件のため、改修に向けて調整を密に行う 〈プール〉 利用者案内の再周知と監視員教育を徹底する 安全策を見直し、安心できる環境づくりを徹底する 施設の改修計画を密に調整し、予算要求等検討を進める		

4 事業収支

No. 53

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和7年度)				市の収支				評価		
	年度計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算(前年度)				
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額			
	指定事業	利用料金	53,446,000	利用料金	69,156,998	歳入	使用料	7,665,027		使用料	404,000
		指定管理料	80,000,000	指定管理料	80,000,000		雑(納付金)			行政財産目的外使用料	
委託料		0	委託料	0	貸付料		1,516,623				
販売収入等		1,220,000	販売収入等	1,925,616	貸付料						
その他収入			その他収入	0	その他						
利益配分			利益配分		利益配分						
収入計		134,666,000	収入計	151,082,614	計	7,665,027	計	1,920,623			
人件費		36,611,000	人件費	42,115,988	歳出	指定管理料	80,000,000	指定管理料	80,000,000		
設備管理費		51,564,000	設備管理費	56,162,530		委託料		委託料			
備品購入費		302,000	備品購入費	129,800		需用費		需用費			
修繕費	1,400,000	修繕費	1,268,520	役務費			役務費				
光熱水費	39,961,000	光熱水費	42,172,156	使用料・賃借料		5,936,640	使用料・賃借料	5,936,640			
事業費	2,006,000	事業費	1,293,571	修繕費			修繕費				
事務経費	2,927,000	事務経費	2,959,346	工事請負費			工事請負費	4,323,000			
本社経費	3,120,000	本社経費	3,120,000	備品購入費			備品購入費				
その他	3,750,000	その他	4,373,283	その他			その他				
利益配分		利益配分									
支出計	141,641,000	支出計	153,595,194	計	85,936,640	計	90,259,640				
指定事業損益	-6,975,000	指定事業損益	-2,512,580								
利益配分を除く 指定事業損益	-6,975,000	利益配分を除く 指定事業損益	-2,512,580								
収入	12,986,000	収入	6,843,222								
支出	11,499,000	支出	4,937,550								
自主事業損益	1,487,000	自主事業損益	1,905,672								
損益	-5,488,000		-606,908		差引	-78,271,613		-88,339,017			
人件費比率【人件費(賃金等)／令和7年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								27.4%			
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※ すべて [] で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分		確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか		☑	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数)	総数43名(兼務1名)(うち41名が市内在住、95%) ＜ホワイトリング＞館長1名、副館長1名、主任1名、運営スタッフ3名、受付スタッフ6名(常勤6名、非常勤6名) ＜プール＞施設長1名、監視副責任者1名、監視員24名、受付5名(常勤2名、非常勤29名)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか				
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		☑	
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		☑	
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		☑	
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか			
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		☑	
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか			

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか	
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか	
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☑
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか	
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか	

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		評価
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	
	・近隣地区業者への積極的業務発注 ・市内からの積極的な雇用 ・市内業者からの積極的な物品購入 ・高齢者の雇用促進 ・近隣水路の清掃作業の実施 ・敷地内に地元住民による花壇作り	・更北地区住民自治協議会と連携し、ホワイトリングを活用した防災FESを実施した ・青垣公園市民プールにて、松代支所、商工会議所松代支所、松代商店街連合会と連携し、あおばー縁日を実施した ・真島地区連携事業の一環で、真島地区住民と連携し農産物の出店支援や意見交換会、ホワイトリング大感謝祭などを実施した	4

【総合評価】

総合評価			
評価項目	評価	得点	指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携 --- 基準値
指定管理者の健全性	3	6	
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	3	6	
事業収支	3	12	
管理運営全般	3	6	
危機管理体制	3	12	
地域連携	4	8	
指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携 --- 基準値			
評価理由	・「地域連携」について、市内雇用の割合が約95%と高いことに加え、地域と連携した防災FES等の住民に寄り添ったイベントを実施し、特にホワイトリング大感謝祭等では当年度に信州ブレイブウォリアーズが整備したラウンジをチームと連携して活用するなど、地域連携に努めている点を評価し、評価を「4」とした。		
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	・経年劣化により利用者の怪我につながる恐れのある不具合箇所について、指定管理者と連携して改善に取り組むとともに、長寿命化改修に向け、関係各所との調整を密に行う。 ・高機能化改修、長寿命化改修に向け、関係各所との調整を密に行い、遅滞なく事務を進める。	・経年劣化による施設の不具合について、指定管理者と連携し部分修繕等の対応を行ったほか、長寿命化改修の内容を調整することで改善に向けた協議に取り組んだ。 ・大規模改修に合わせ、高機能化改修等についても、プロスポーツチームや関係各所と情報共有を図った。	
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	・経年劣化により利用者の怪我につながる恐れのある不具合箇所について、指定管理者と連携して改善に取り組む。 ・長寿命化改修の着工に伴い、関係各所との調整を密に行うとともに、利用調整や施設休館等に関する周知を徹底する。 ・高機能化改修についても、引き続きプロスポーツチームや関係各所との調整を密に行い、遅滞なく事務を進める。		

指定管理者自己評価			
(1) 今年度の取組みに対する評価 ① サービス向上に向けての取組み ・子ども向けの定期スクールの増設と体験型スポーツイベント事業を実施した。(バルクール、ホワスポ、夢スポ) ・チアダンスやブレイクダンスのスクール参加者がスポーツ興行などに出演する機会を提供した。 ・スポーツイベントと併せてキッチンカーやマルシェを同時開催し、幅広く多くの方が施設を利用し、身近に感じてもらえる環境を創出した。 ・更北地区住民自治協議会と共催で防災イベントを実施し、防災・減災を考える機会を提供した。 ② 業務の効率化に対する取組み ・災害時対応及びBCP(事業継続計画)の観点から、関連マニュアルの整備のほか災害備蓄品や災害時に活用できる発電機・災害時用端末を設置した。 ・近年発生しているイベントや興行時での犯罪や災害事案を受け、興行における防犯・減災等の観点から信州プレイブウォリアーズ・ボアルース長野フットサルクラブと合同で消防訓練を実施した。 ・ホームページの適時アップデートを実施している。Instagramの埋め込みと自主事業ページのリニューアル、英語対応など、利用の皆様の要望を受けながら更新している。 ・日常の業務マニュアルを適時更新している。 ③ その他 ・近年多発している市街地等への熊出没事案を受け、長野市担当課職員を講師に招き、対策講習会を開催した。			
(2) 指定管理者業務実施上の課題			
(3) 総合評価 評価基準 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る	指定管理者 自己総合評価	B	
① 評価理由 ・防災、減災の観点から、更北住民自治協議会と連携した防災イベントを実施した。地域プロスポーツチームと連携し、選手と子供たちが触れ合いスポーツを始めるきっかけ作りとなる夢スポフェスタを開催した。 ・セールシートを用いたホワイトリングの施設アナウンスによって、企業スポーツ大会や学校体育祭、合宿利用誘致し、平日の稼働率向上と利用料金収入の増加に繋がった。 ・昨今の単価及び賃金高騰の支出増加をホワイトリングの特性を生かした式典利用やミニ大会などの利用営業による収入確保に繋がった。 ・施設利用者や地域住民に口答インタビューを積極的に行い、要望やご意見を元に事業を開発し、追加事業として実施することができた。 ・青垣公園市民プールでは、遊具プール設備を中心とした施設周知に力を入れ、利用促進を図り、利用者からも高評価を多く獲得できた。 ② 次年度以降の取組み ・プロスポーツチーム運営関係者と合同消防訓練を実施した。継続的な実施による管理者、利用興行団体と意識向上および連携体制の強化を図っていく。 ・施設を活用した防災・減災の活動としてNAGANO防災FESを継続的に開催する。 ・今後本格的になる長寿命化・高機能化改修工事等に伴い、利用団体等への影響が懸念されることから利用者の目線に寄り添った利用方法等を長野市と協議し進めていく。			